



令和元年10月28日

都市局街路交通施設課

市街地整備課

自動運転時代の交通結節点のあるべき姿について議論します

～都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会の開催～

国土交通省では、「令和元年度第1回都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会」を10月30日に開催し、自動運転が普及した時代における、駅前広場をはじめとする「交通結節点」のあるべき姿について議論します。

国土交通省では、将来的な自動運転の活用に向け、自動運転技術の都市への影響可能性を抽出・整理し、自動運転技術の活用についての検討を行うため、有識者からなる検討会を平成29年11月に設置し、議論を進めているところ、令和元年度の第1回検討会を下記のとおり開催します。

これまでの検討において、自動運転社会における望ましい都市交通・都市交通施設のあり方について議論を進めてきたところ、本年度は、より具体的に議論を進めるため、駅前広場をはじめとする「交通結節点」に焦点を当て、現況課題を網羅的に捉まえたうえで、将来のあるべき姿について検討します。

記

1. 日 時 令和元年10月30日（水）15：00～16：30
2. 場 所 中央合同庁舎2号館地下1階第2会議室A・B
（東京都千代田区霞が関2-1-2）
3. 委員名簿 別添のとおり
4. 議 題
 - （1）自動運転社会における交通結節点のあるべき姿について
 - （2）ニュータウン分科会、基幹的なバス分科会からの報告
5. そ の 他
 - ・報道関係者に限り、取材（傍聴・撮影）は可能です。ただし、撮影は会議冒頭まで。
 - ・取材ご希望の方は10月29日（火）17時までに所属、氏名、連絡先を、次の登録先まで、電話又はFAXにて登録ください。
（登録先）街路交通施設課 奥田、清水 電話：03-5253-8417 FAX：03-5253-1592
 - ・配付資料及び議事要旨は、後日、国土交通省ホームページに掲載します。
 - ・過去の検討会の配付資料及び議事要旨は、同ホームページに掲載しております。
http://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_gairo_tk_000079.html

<問い合わせ先>

（検討会・基幹的なバス分科会について）

国土交通省 都市局 街路交通施設課 奥田、久田、永江、三次、清水

電話：03-5253-8111（内線32855、32854）、直通：03-5253-8417、FAX：03-5253-1592

（ニュータウン分科会について）

国土交通省 都市局 市街地整備課 河端、宮川、中島

電話：03-5253-8111（内線32714、32733）、直通：03-5253-8412、FAX：03-5253-1591

都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会

委員名簿

(敬称略 50 音順 ○：座長)

糸久 正人	法政大学社会学部 准教授
大串 葉子	椙山女学園大学現代マネジメント学部 教授
小木津 武樹	群馬大学理工学部 准教授
金森 亮	名古屋大学未来社会創造機構 特任准教授
中村 英夫	日本大学理工学部 教授
中村 文彦	横浜国立大学 理事・副学長
藤原 章正	広島大学大学院国際協力研究科 教授
三好 庸隆	武庫川女子大学生生活環境学部 教授
森川 高行	名古屋大学未来社会創造機構 教授
○森本 章倫	早稲田大学創造理工学部 教授

都市交通施設のあり方【駅前広場】

- 自動運転技術による、車両のための空間の自由度の向上等のメリットを最大限活かせるよう、適正な駐車空間の配置や、様々な新技術の活用を図るとともに、駅前広場空間の最適利用を図るべき。

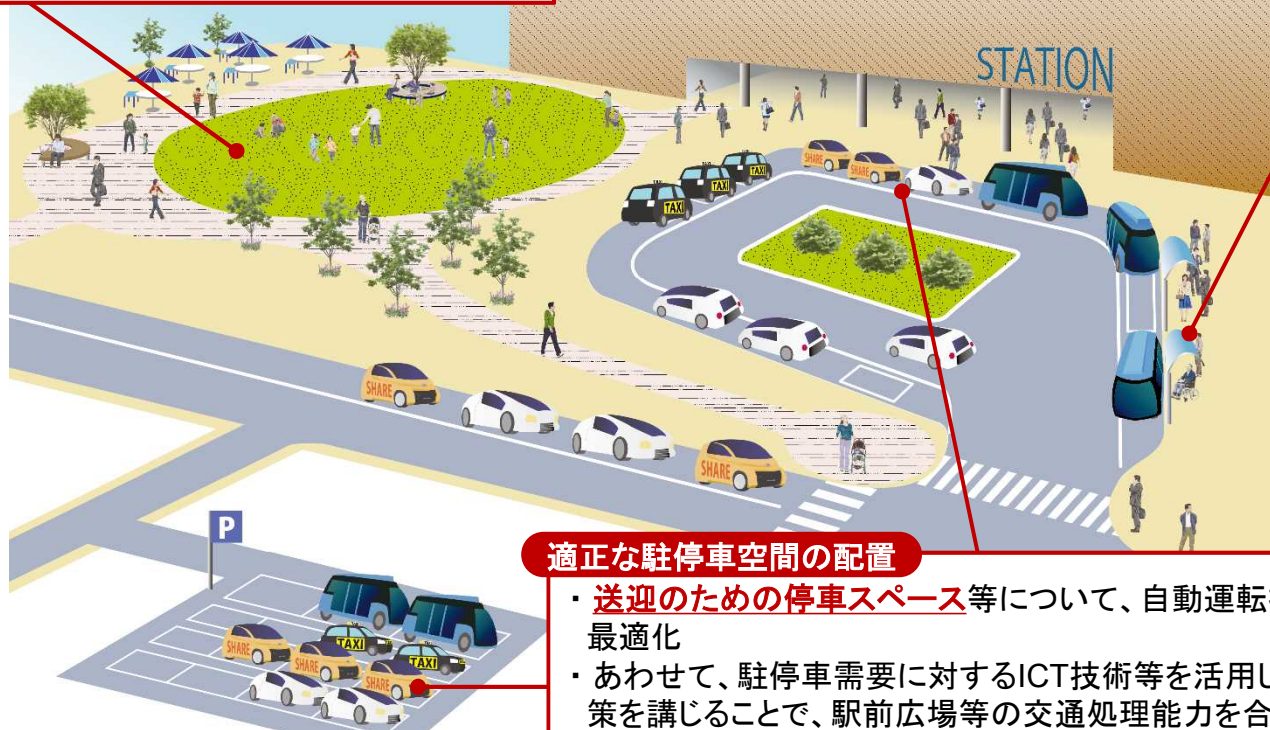
駅前広場の望ましい姿

駅前広場空間の最適利用

- ・ ICT技術等とともに、駅周辺における駐車スペース等を活用することで、**駅前広場空間における自動運転車の待機方法の合理化**を図ることにより、創出された空間を**溜まり・賑わい機能に活用**

安全で円滑な乗換え環境の確保

- ・ **多様な交通モード間の円滑な乗換えに資するフィジカル空間の整備**を推進するとともに、**ICT技術等を活用した効率的な決済システム**を導入
- ・ 高齢者等の交通弱者にも配慮された利便性が高く**バリアフリーな乗降・乗換え環境**を整備



適正な駐停車空間の配置

- ・ **送迎のための停車スペース**等について、自動運転技術等を活用して最適化
- ・ あわせて、駐停車需要に対するICT技術等を活用した様々なソフト施策を講じることで、駅前広場等の交通処理能力を合理化
- ・ 一方、**自動運転車の待機スペースの自由度の向上**等のメリットを最大限活かすような、駅周辺における駐車スペース等の確保